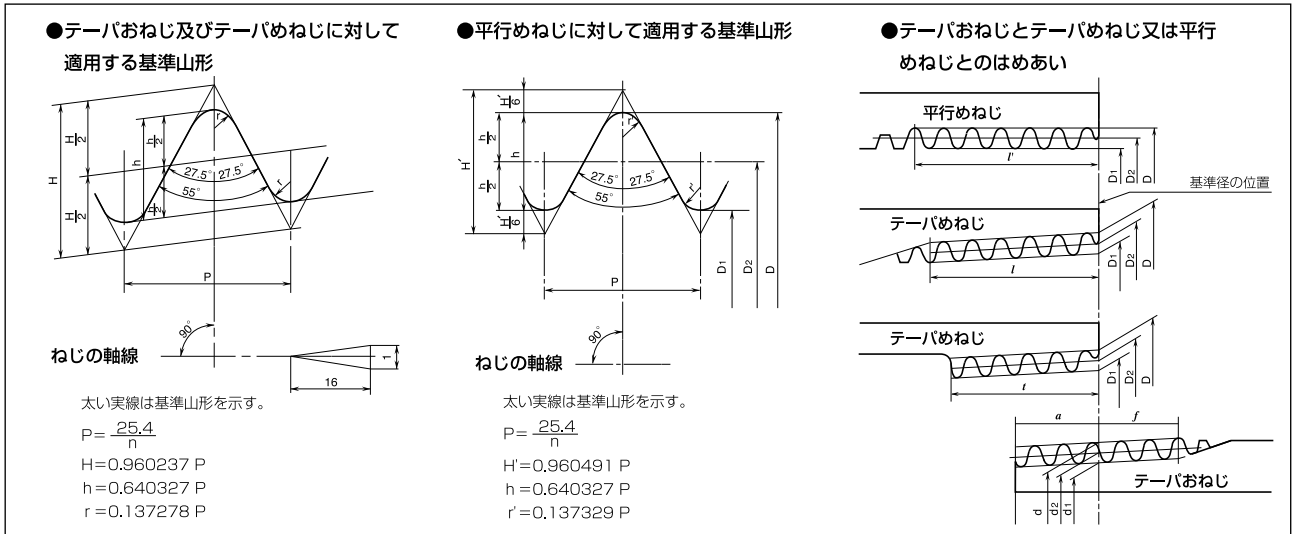


# 管用テーパねじ規格表

付 表 基準山形、基準寸法及び寸法許容差

(JIS B 0203-1982)



単位 mm

(4) ねじの 呼び	ね じ 山				基 準 径			基準径の位置			平 行 めねじ の D D2 及び D1の 許容差	有効ねじ部の長さ(最小)				配管用炭素 鋼管の 寸 法 (参考)		
	ねじ 山数 (25.4 mmに つき)	ピッチ P	山の 高さ h	丸み r 又は r'	お ね じ			お ね じ		めねじ		おねじ の位置 から 大径側 に向かって	め ね じ		不完全ねじ部 がある場合			不完全ねじ部 がない場合
					外 径 d	有効径 d2	谷の径 d1	管 端 から	管端部	テーパー めねじ			平行 めねじ	テーパーめねじ 平行めねじ				
																め ね じ	軸線 方向の 許容差	
n	(参考)			谷の径 D	有効径 D2	内 径 D1	a	±b	±c	±	f	l	t					
R 1/16	28	0.9071	0.581	0.12	7.723	7.142	6.561	3.97	0.91	1.13	0.071	2.5	6.2	7.4	4.4	—	—	
R 1/8	28	0.9071	0.581	0.12	9.728	9.147	8.566	3.97	0.91	1.13	0.071	2.5	6.2	7.4	4.4	10.5	2.0	
R 1/4	19	1.3368	0.856	0.18	13.157	12.301	11.445	6.01	1.34	1.67	0.104	3.7	9.4	11.0	6.7	13.8	2.3	
R 3/8	19	1.3368	0.856	0.18	16.662	15.806	14.950	6.35	1.34	1.67	0.104	3.7	9.7	11.4	7.0	17.3	2.3	
R 1/2	14	1.8143	1.162	0.25	20.955	19.793	18.631	8.16	1.81	2.27	0.142	5.0	12.7	15.0	9.1	21.7	2.8	
R 3/4	14	1.8143	1.162	0.25	26.441	25.279	24.117	9.53	1.81	2.27	0.142	5.0	14.1	16.3	10.2	27.2	2.8	
R1	11	2.3091	1.479	0.32	33.249	31.770	30.291	10.39	2.31	2.89	0.181	6.4	16.2	19.1	11.6	34	3.2	
R1 1/4	11	2.3091	1.479	0.32	41.910	40.431	38.952	12.70	2.31	2.89	0.181	6.4	18.5	21.4	13.4	42.7	3.5	
R1 1/2	11	2.3091	1.479	0.32	47.803	46.324	44.845	12.70	2.31	2.89	0.181	6.4	18.5	21.4	13.4	48.6	3.5	
R2	11	2.3091	1.479	0.32	59.614	58.135	56.656	15.88	2.31	2.89	0.181	7.5	22.8	25.7	16.9	60.5	3.8	
R2 1/2	11	2.3091	1.479	0.32	75.184	73.705	72.226	17.46	3.46	3.46	0.216	9.2	26.7	30.1	18.6	76.3	4.2	
R3	11	2.3091	1.479	0.32	87.884	86.405	84.926	20.64	3.46	3.46	0.216	9.2	29.8	33.3	21.1	89.1	4.2	
R4	11	2.3091	1.479	0.32	113.030	111.551	110.072	25.40	3.46	3.46	0.216	10.4	35.8	39.3	25.9	114.3	4.5	
R5	11	2.3091	1.479	0.32	138.430	136.951	135.472	28.58	3.46	3.46	0.216	11.5	40.1	43.5	29.3	139.8	4.5	
R6	11	2.3091	1.479	0.32	163.830	162.351	160.872	28.58	3.46	3.46	0.216	11.5	40.1	43.5	29.3	165.2	5.0	

- 注 (4) この呼びは、テーパおねじに対するもので、テーパめねじ及び平行めねじの場合は R の記号を Rc 又は Rp とする (4.参照)。
- 備 考
- 管用ねじを表わす記号 (R、Rc 及び Rp) は必要に応じて省略してもよい。
  - ねじ山は中心軸線に直角とし、ピッチは中心軸線に沿って測る。
  - 有効ねじ部の長さとは、完全なねじ山の切られたねじ部の長さで、最後の数山だけはその項に管又は管継手の面が残っていてもよい。また、管又は管継手の末端に面取りがしてあってもこの部分を有効ねじ部の長さを含める。
  - a、f 又は t がこの表の数値によりがたい場合は、別に定める部品の規格による。